



第 93 号

発行

〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
(公社)いわき市シルバー人材センター
<https://www.iwaki-sc.or.jp>

広報委員会

TEL 0246-22-1722

FAX 0246-22-1752



勿来・田人地区班会議

刺繍
清野キヨ子 会員 作品水車小屋(割り箸細工)
鈴木 秋夫 会員 作品

いわきサンシャインマラソンボランティア

公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

令和7年度事業計画

(3月25日理事会にて決定)

■基本方針

わが国の経済は、賃上げと投資がけん引する成長型経済への変革により、デフレからの脱却が期待される一方で物価高が継続し、消費の力強い回復には至っておりません。

国は高齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、重要課題となっておりまます。「生涯現役社会」を目指し、活躍するシルバー事業が果たす役割は、重要で、地域社会からの期待も高まっております。

しかしながら、運営費補助金の削減や、インボイス制度による消費税の財源確保、フリーランス法施行による新たな契約方法への移行など、シルバー事業を取り巻く環境は依然、厳しい状況にあります。

こうした現状を克服するには、更なる自助努力が必要であり、地域社会に信頼され頼られ

る団体となるよう、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化、会員増強、就業機会の拡大とセンターのデジタル化による情報発信・業務の効率化・費用削減を図ります。

関係機関の協力を得ながら、会員、役職員が一体となった連携を更に強化し、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、安全・適正就業を基本に更なる事業の基盤拡大と充実発展に努めます。

事業実績目標

(包括的契約・派遣含む)

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) 会員数 | 一、二五〇名 |
| (2) 受託件数 | 五、九〇〇件 |
| (3) 就業延人数 | 九〇、〇〇〇人日 |
| (4) 契約金額 | 五三〇、〇〇〇千円 |

事業実施計画

一、組織体制の強化

センターの自主性・主体性を基本に理事会をはじめ班長会議、各種委員会、地区班会議等の活動推進を図りながら、より公正で公平な事業運営に努めます。

二、安全就業の徹底

事業運営の基本となる安全就業を全員で認識し、事故ゼロを目指し、組織を挙げて取り組みます。

三、適正就業の推進

公平な就業機会の提供を前提として、より多くの会員が働く喜びと生きがいを共感できるよう、ローテーション就業の推進と就業参加の呼び掛けを積極的に行います。また、HPやアプリを利用した就業情報の公開を行い、適正就業の推進に努めます。

四、受託事業に係る契約方法の見直し

フリーランス法が施行され、国はシルバー事業に対する新たな契約方法への移行を示し、センターでは会員・発注者への理解を求めながら、新たな三者間の包括的契約に移行するよう努めます。

五、福祉・家事援助サービス事業の推進

福祉・家事援助サービス事業の重要性を踏まえ、実践に即し

た講習会を実施します。

六、会員拡大の強化推進

今年度も会員拡大を最重要課題とし、入会促進活動や入会説明会の充実と、女性委員会「よつばの会」による女性の視点・感性をセンター事業に取り入れ、女性の入会促進や女性会員の活躍を図ります。

またポイント付与制度による会員による紹介活動など会員拡大を推進します。

七、講習会の充実とデジタル環境の強化

会員のスキルアップを図るため、各種講習会を実施します。

またより多くの会員がセンターのデジタル化に対応できるよう、スマートフォン講習とスマートフォン操作指導員を配置します。

八、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

センター事業を広く浸透させ事業拡大を図るため、マッチング支援員の活動と併せ、HPやSNSによるPR、会報、リー

緊急連絡先

080-6025-8892

(小松事務局次長)

080-6025-8903

(加藤業務係長)

〈就業情報の掲載のお知らせ〉

当センターのホームページや会員クラウドサービスに就業情報を掲載しています。ご確認頂き、もしご希望のお仕事があればご連絡ください。

フレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努めます。

九、多様化する就業形態への対応
請負・委任や包括的契約による就業はもとより、派遣事業、職業紹介事業にも積極的に取り組みます。

十、地域社会への貢献と共存
地域との共存、共栄の立場から、公益目的事業の一端として、地域美化奉仕作業、マラソンのボランティア参加等の活動を継続し、会員作品展示会等の文化活動も積極的に実施します。

安全・適正就業委員会から

令和6年度の事故発生状況は、傷害事故が昨年度より減少しましたが、賠償責任事故は3件多く発生しました。令和5年度の発生件数が特別に少なかったわけはありませんので、これはとてもたいへんな状況です。

そして、賠償責任事故のほとんどが刈払機使用時に発生している飛び石による事故です。

令和6年度はセクターとしても「刈高を高くする刈り方」や「上下逆回転ハサミ切り方式の刈刃の使用」、「石を飛ばしにくい刈刃の使用」が推奨されておりましたが、作業後の見栄えや重さ、作業効率の影響からなかなか会員の皆様には浸透していません。

しかし、すべての作業を同じ刈刃で作業するのではなく、特に「ここは他より飛び石が起きやすい、危ない」と思った時には養生と合わせて使用すること

で安全と作業効率を両立出来る
のではないだろうか。

前年度と同じ作業内容だからと言って同じことをするのはなく、その時その時に合わせた柔軟な対応が怪我や事故の減少につながるのだと思います。

令和7年度は柔軟な考えによつて怪我や事故を1件でも減らせるように皆さんで協力して活動しましょう。

(安全・適正就業委員長)

中島喜一

煤払い機を使用するときは、・・・



“会津の旅”

主 催 会 員 共 助 会

恒例の一日旅行は2月27日（28日）に実施されました。旅行中は穏やかな晴天に恵まれましたが、前日までは大雪だったらしく、何処もかしこも雪に埋もれていました。

一日目は会津武家屋敷・鶴ヶ城を巡り、ホテルではゆったりと温泉に浸かったり、おしゃべりしたり、夜は宴会とカラオケで過ごしました。二日目は、漆器工房の見学をし、雪に覆われた檜原湖畔のレストハウスで昼食をとり、帰途につきました。

初めて顔を合わせた会員同志なのに、前からの知り合いのようなに話が盛り上がる。これもまた旅行の楽しみのひとつですね。

令和7年度事業実績速報

令和6年度(4月～3月)はポストコロナとインフルエンザの流行等により感染リスクの不安は払拭されず、多くの市民が未だマスクが外せない状況にあります。また物価上昇の継続から個人消費に及ぼす影響等、回復にはまだ時間がかかる状況にあります。

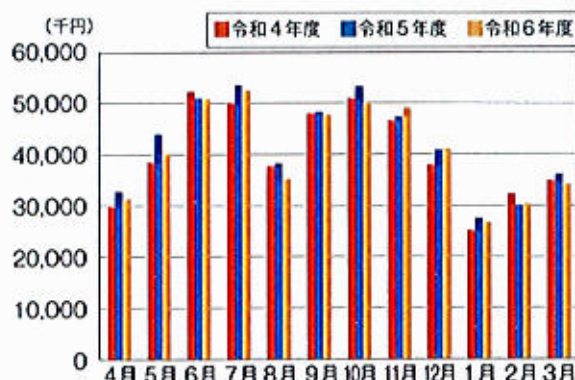
事業実績を見ますと受託事業の契約額は、学校の統合・廃校による減少や草刈り業務の面積縮小などのマイナス要因から前年度2・7%減の490百万円となりました。

労働者派遣事業の契約額は23百万円となり前年度比で18・7%増となっております。

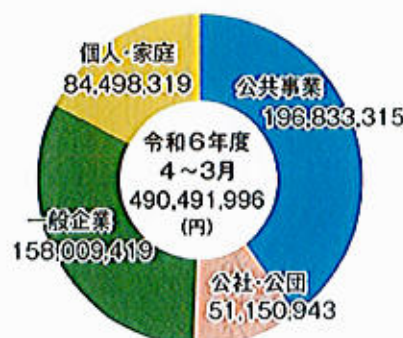
物価高による契約件数の減少の中、会員皆様のご努力と関係機関のご協力により事業運営することができました。



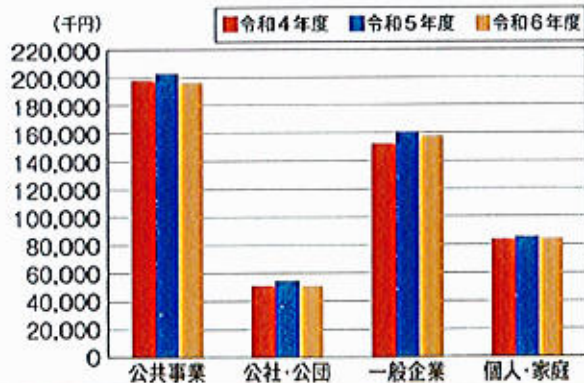
年度別・月別契約金額



令和6年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4～3月)



地区別会員数 (令和7年3月末現在) (人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	217	121	338	小 川	27	10	37
小名浜	167	50	217	久・大	15	6	21
勿 来	140	47	187	三 和	34	10	44
常 磐	90	30	120	遠 野	15	8	23
内 郷	57	30	87	田 人	7	3	10
四 倉	40	28	68	川 前	4	0	4
好 間	43	21	64	合 計	856	364	1,220

ポイント付与制度が始まります

センター会員を対象としたポイント付与制度が、令和7年5月1日より始まります。

会員サービス向上とセンター事業への参加促進のため、センターが定める活動等に取り組む会員に対し、ポイントを付与するとともに、一定以上のポイント獲得者に記念品を提供するものです。

ポイントはセンターで管理します。お持ちのポイント数は、会員クラウドサービスにログインすることにより、確認できます。またお問い合わせでもお答えします。

尚、従来の「会員増強奨励制度」は、ポイント付与制度に移行します。

令和7年度
定時総会のご案内

日時 6月13日(金)
13時より

場所 いわき市文化センター

詳細は後日、全員にご案内いたします。

いちいち取材班!



今回取材班はいわき市常盤西郷町にある常盤生コン株式会社を訪ね、

シルバー人材センター会員の皆さんの就業状況を、総括工場長の上遠野俊雄様、工場長の鈴木隆之様にお伺いしました。常盤生コン株式会社は、地域に安全と安心を提供するセメント・生コンクリート事業、お客様に密着したエネルギー事業、快適なカーライフを提案する自動車用品事業の3つを展開しています。

Q シルバー人材センターには、どのような仕事を依頼されていますか。

A シルバーさんお二人にお願いしています。お一人は工場敷地内の清掃、もう一人には、生コンクリートの強度を測る品質管理用の型枠の清掃をお願いしています。汚れを落とし磨いて油を塗ります。忙しい時には大量に出る仕事です。

Q 仕事ぶりはいかがででしょうか。

A お二人共、一所懸命やっています。忙しい時にはそれなりに考えてやっています。四倉にある系列の工場でも、同じような仕事をシルバーさんをお願いしています。

Q シルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

A 定年退職した方で、ある程度のスキルを持ち、健康でやる気があり、社会に貢献したいと思っている方が多く在籍しているというイメージです。汚れ仕事にも応募してくれているので、とてもありがたいと思っています。

Q 今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせください。

A 当社でも3、4名の方が入れ替わっています。皆さん実直な方ばかりなので、引き続き、このままやっていただければと思います。

◎御多忙のところ、貴重なご意見ありがとうございます。これから末長いご愛顧をお願いいたします。

リレー紹介

小名浜6班 鈴木 憲次

おうち班自慢

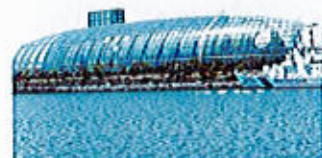


皆さん一回はお名浜「いわき・ら・ら・ミュウ」に行ったことがあると思います。その「いわき・ら・ら・ら・ミュウ」が県内36番目の「道の駅」に登録されました。アクアマリンパーク内にあるこの施設は、福島沖で獲れる「常磐もの」などを多く取り扱う観光物産施設で、一九九七年にオープンしました。

買うこともでき、隣接する水族館「アクアマリンふくしま」や大型商業施設と合わせ多くの観光客が訪れている人気の観光スポットです。

「道の駅」に登録されたことで、多くの人いわきの物産品を楽しんでもらうことができ、震災からの復興を感じられるでしょう。

今後施設では、「道の駅」としての環境を整えるため、24時間利用できるトイレや駐車場、授乳室などを9月までに整備していく予定です。



講習会実施報告

◆襖・障子張替技能取得講習会

日程 1月15日(水)～17日(金)

会場 当センター会議室

内容 襖・障子の説明・実習

講師 平子 猛会員

受講者 小野 作雄会員

受講者 9名



◆刈払機取扱作業安全衛生教育

(学科)

日程 1月22日(木)

会場 文化センター

内容 刈払機取扱に関する注意

点と事故防止について

講師 安全衛生教育講師

植松 雅樹氏

受講者 15名

(実技)

日程 1月28日(火)

会場 21世紀の森公園

内容 安全運転と正しい操作

について

講師 安全・適正就業委員長

中島 喜一氏

受講者 15名



◆クロマツ剪定講習会

日程 (座学) 2月7日(金)

(実技) 2月10日(月)

会場 陸上競技場

内容

(学科) クロマツの剪定の知識

と技術

(実技) 剪定方法

講師 (刈箱根ランドスケープ

代表取締役 箱根 保光氏

(センター専任講師)

受講者 学科9名 実技10名

◆安全講習会

日程 2月19日(木)

会場 文化センター

内容 機械草刈のポイント

講師 (株)SMサービス

木梨 真吾氏

受講者 18名

◆雑木剪定講習会

日程 2月21日(金)

会場 いわき市フラワーセンター

内容 雑木の剪定講義および

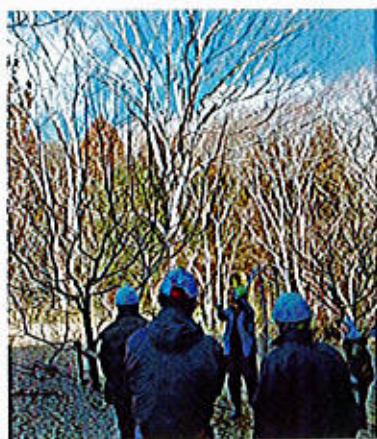
実技

講師 (刈箱根ランドスケープ

代表取締役 箱根 保光氏

(センター専任講師)

受講者 9名



◆刈払機メンテナンス講習会

日程 2月25日(火)

会場 当センター会議室

内容 刈払機のメンテナンス

講師 やまびこジャパン(株)

福島営業所

受講者 10名

◆筆耕講習会

日程 2月26日(木)

会場 文化センター

内容 筆使いの基本・熨斗

文字。「日捲りカレン

ダー」をつくる。

講師 永瀬タキ子会員

受講者 14名



◆スマートフォン操作講習会

日程 3月21日(金)

会場 当センター会議室

内容 スマートフォンの基本

操作

講師 野口 春恵会員

受講者 4名

各種講習会のご案内

令和7年度の講習会のご案内です。

I 技能講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定期
刈払機安全衛生(特別教育)講習	2	30	5月・8月
刈払機取扱者講習	1	30	8月
筆耕	1	20	1月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
狭・障子張替え	3	27	1月
黒松剪定	2	40	2月
雑木の剪定	1	40	2月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	20	11月
清掃講習	1	20	11月

III デジタル基礎講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定期
スマートフォン操作講習	1	10	2年・3回

希望者は、事前に申し込みください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、先着順となります)

(事務局 22・1722)

◆刈払機取扱作業
安全衛生教育講習会

5月に第一回目を開催。希望者は事務局にお問い合わせ下さい。
日程 5月19日(月) 21日(水)
内容 刈払機の安全運転と正しい操作・目立てについて

事務局だより

令和6年度の地区班会議が開催されました。

- (1)安全就業について
(2)契約方法の移行について
(3)意見交換
ポイント付与制度の導入について

令和6年度 地区班会議の出席状況

日程	該当地区	開催場所	会員数	出席者数	出席率
3月3日(日)	小川、川前地区	小川公民館	41名	9名	22.0%
3月4日(月)	内郷地区	内郷公民館	89名	12名	13.5%
3月6日(水)	好間、三和地区	好間公民館	108名	22名	20.4%
3月7日(木)	四倉、久太地区	四倉公民館	90名	27名	30.0%
3月10日(日)	勿来、田代地区	勿来市民会館	199名	47名	23.6%
3月11日(月)	平地区	文化センター	338名	49名	14.5%
3月13日(水)	小名浜地区	小名浜市民会館	218名	30名	13.8%
3月14日(木)	常磐、蓬野地区	常磐公民館	145名	26名	17.9%
			1,228名	222名	18.1%

「よいおのび」だより

2月13日(木)文化センターにおいて「メイクアップ講座」を開きました(参加者26名)。メナー化粧品サロンの新妻純子先生を講師にお招きし、「メイクアップの基本」、「正しい洗顔の仕方」の実践法を学びました。

その後、スタッフの指導のもと、鏡を前に用意されたキットを使い、ファンデーション、アイカラー、アイブロー、リップと実際にメイクを体験しました。「最初はうまくいかなかったも、練習すれば大丈夫」とのお話でした。やってみると普段と印象が変わり明るくなりました。

気分も盛り上がり、華やかな雰囲気になり、「身だしなみ、マナーとして」も、メイクは女性として大事なことで実感しました。

これからのイベントとして、レクダンス・方言紙芝居・笑

いヨガ・歌声喫茶・レクリエーション・散歩(美術館・公園で昼食)・ブラッシング・シャープ講座(頭皮のお悩み相談)・フォークダンスなどを考えております。お楽しみに。



いわきサンシャインマラソンにボランティアで参加

2月23日開催のこのマラソンに、今回もボランティア活動の一環として協力。手荷物預りのスタッフとして22名の会員の皆様の応援をいただきました。

計報

送ってご返稿をお祈り申し上げます。
内郷3班 芳賀 廣之殿(2月)
小名浜7班 熊谷 智之殿(2月)
田人班 緑川 忠義殿(3月)

▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

カメラ 銀の汗!



〔除草作業等屋外業務〕

いつもは除草作業が多いのですが、今回は菊の苗を植える準備をする、畑仕事です。初めての作業ですが、二人仲良く、楽しくがんばっています。
(清野・鈴木 両会員)



〔運転業務〕

入ってきた製品を各工場に配送する業務です。車を運転するのが仕事のようなもので、安全には十分注意しながら行っています。
(吉田 友久 会員)



〔小学校用務業務〕

小学校の給食の準備と片づけがメインです。校庭の草むしりや設備の修繕もあります。春休みなので、じっくり作業できるのはかどついています。身体を動かしているのが、自分の健康にも役立っています。
(小林 勇人 会員)



〔公民館清掃業務〕

手拭み、クラフト、そば打ちなど、いろいろなサークルがあり、その人々から「いつもきれいにしてくれてありがとう」と声を掛けられ、感謝してもらえるのがうれしく、やりがいを感じています。
(金子 禮子 会員)



〔墓園管理業務〕

来園されるのは高齢の方が多いので、園内をきれいに保つことを心掛けています。きれいな園内ですので皆さん来園されて、気持ち安らかに散歩などしてみたいかたがでしようか。
(江尻 利光 各会員)



〔中学校用務業務〕

校内の清掃や給食の準備、後片づけなどが業務です。会員同士の交流が盛でいたいた桜が成長し、花を付けるまでになり、卒業時期には、その桜に生徒さんや保護者も癒され、記念撮影に役買っていることをここに、伝えておきたいと思っています。
(久慈 好夫 会員)

◇ あとがき ◇

過ごしやすい季節になりましたね。梅から桜、そしてレンギョウなど、野山も賑わいを見せています。この時期を「野山が呼んでいる」と表現した人がいます。ウキウキした気分になります。ピッタリの言葉。でも今だに言われている「山菜は食べられせん」の言葉は、かつて山菜採りに歩き回った身には、悲しくやりきれなさを覚えます。

さて、今回の班自慢に登場した小名浜は、この夏には、常磐道と小名浜港を結ぶ「小名浜道路」の開通を控えています。また、サッカーJ2いわきFCの新スタジアムの候補地になりましたので、さらに多くの人々で賑わうことになるでしょう。

今年もまた暑い夏になりそうです。熱中症に気をつけて。とは、耳にタコが出来るくらい聞かされたでしょうが、自分の身は自分で守るしかありません。どうぞご自愛下さい。

広報委員長 山本 禎子